



広報

皆さんと村を結ぶ架け橋

しむかっぷ。

12

2021
No.768



TOPIC

2021年を振り返る

今年もあとわずか、1年を振り返ります

占冠村総合文化祭

たくさんの作品が展示されました

村のできごと

学校や保育所の発表会などがありました

2021年を振り返る



1月
占冠村成人式に5人が参加
アスペンとのオンライン交流

2月
ラッチャコナイト2021
占冠村ヒグマミーティング

3月
保育所卒園式・学校卒業式
ジュニアオリンピックで熊崎莉子
さん（占冠中学校）が優勝
伊藤清七さんが叙勲を受章

4月
保育所入園式・学校入学式
占冠村子育て世代包括支援センタ
ー開設
占冠村議会議員補欠選挙
清流大学入学式・始業式

5月
村内での新型コロナワクチン接種
を開始
「災害時における廃棄物処理等に
関する協定」締結
「災害時におけるし尿等の収集運
搬に関する協定」締結
ALTのベンさんが帰国

6月
2021年製メープルシロップ販
売開始
故相川繁治さんが叙勲を受章
交通事故死ゼロ1500日達成

7月
戦没者追悼献花
保育所・学校運動会、体育祭
広島平和体験学習
トママ花火大会

8月
占冠村長選挙
占冠村議会議員補欠選挙
ふるさと祭り村民花火大会
故長谷川耿聰さんが叙勲を受章

9月
田中村長へ当选証書を授与
日曜朝市
夏井忠之さんが北海道社会貢献賞
を受賞
松永副村長を選任
藤本教育長が退任・多田教育長を
任命
トママ合同学芸会
占冠中学校学校祭
第45回全国児童・生徒木工工作コ
ンクールで関谷壮恭さん（トママ
学校）がウッドワン賞を受賞

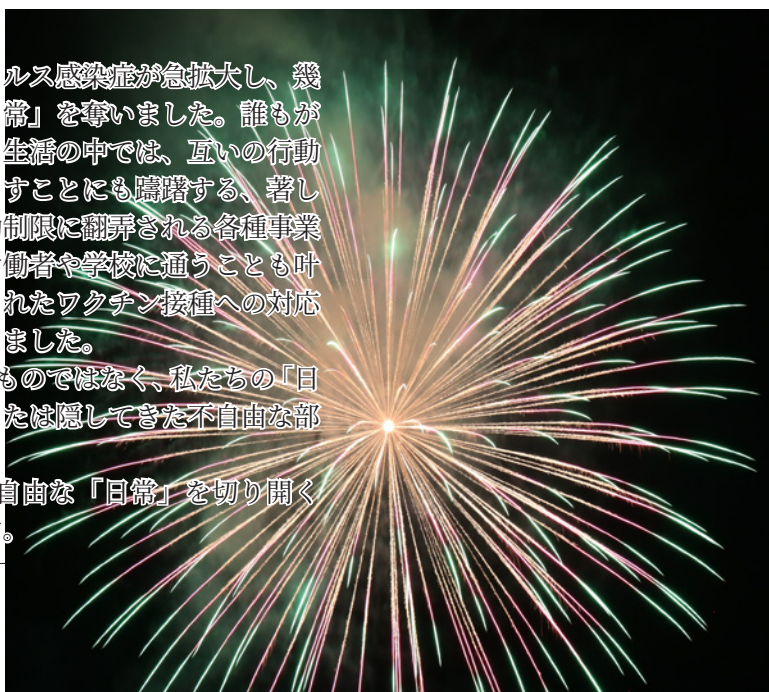
10月
占冠村役場防災訓練
トママ町内会防災訓練
トママ保育所リニューアルオープ
ン
占冠保育所発表会

11月
アスペンとのオンライン交流
占冠中央小学校学習発表会
ALTのティンバーさんが来村
住民懇談会
「災害時における相互協力等の協
定」締結

本年は、昨年から引き続き新型コロナウイルス感染症が急拡大し、幾度にも渡る緊急事態宣言の発出が私たちの「日常」を奪いました。誰もが経験したことのない多くの制約が課せられた生活の中では、互いの行動に目が向き、日常を取り戻そうと行動を起こすことにも躊躇する、著しく不自由なものとなっています。幾度の行動制限に翻弄される各種事業者、需要が激減したために仕事なくなる労働者や学校に通うことも叶わない学生たち、現状打破の要として期待されたワクチン接種への対応に追われる国や行政、医療関係者の姿がありました。

しかし、これらは感染症によって生まれたものではなく、私たちの「日常」にいつもあったけれど、隠れていた、または隠してきた不自由な部分なのかもしれません。

この1年を振り返り、2022年が私たちの自由な「日常」を切り開く新たな1年になることを心から願っています。





令和3年度 占冠村総合文化祭

11月2日(火)、3日(水・祝)

村内の文化・芸術作品を一堂に集め、郷土の文化・芸能の振興を図ることを目的とした『占冠村総合文化祭』が開催されました。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催を見合わせましたが、本年は作品展示のみの開催となりました。会場では親子連れや友人同士で訪れ、数々の作品を見ながら会話を弾ませる姿が見受けられました。来年もたくさんのご参加をよろしくお願いいたします。



A L Tのティンバーさん来村

11月16日（火）に英語指導助手（A L T）のSamuel Thomas Warren Bellさん（愛称ティンバーさん）が占冠村に到着しました。（入国以降、感染防止対策を行った上での来村となりました。）

翌日、村長に到着を報告し、村内の学校や保育所などを訪問しました。

みなさんも見かけたら、ぜひ『ティンバーさん』と声をかけてあげてください。

今後の活動については、関係機関との打ち合わせを経て、順次開始されます。



C S議会で村の将来を考える

11月5日（金）にC S議会が行われました。

C S議会とは、村内の中学生・後期生、および村議会議員が議員となり、村の将来についての意見を出し合う取り組みです。

今年は『SDGs』の項目について、事前に各学校で村議会議員と意見交換をしながら報告をまとめました。各グループごとに自然、教育、雇用、森林保護、住み続けるためのまちづくりの課題をテーマに、問題点や解決策など、さまざまな意見や提案が行われました。



災害に備えて1日防災学校

11月18日（木）にトマム学校で『1日防災学校』が行われました。『シェイクアウト』という訓練では、地震の発生を知らせる放送が流れると、生徒たちは机の下で身を守る行動を取りました。その後の避難訓練で消防職員から講話があり、「机の下に入ったなら机の足を対角線に、なるべく上部を掴むことが大事ですが、なぜだと思いますか？」と自らの行動の意味を考えることで、いざというときに行動できることが話されました。その他、ダンボールベッドの設営や防災倉庫の見学など災害を学ぶ1日となりました。

住民懇談会でたくさんの要望

11月1日から9日の期間で、住民懇談会を開催しました。村内5か所の会場でい、のべ29人の参加がありました。

参加者からは、子育て支援の充実や通学路の安全確保、二ニウキャンプ場の有効利用、公共施設の改修、診療所の午後診療の再開やトマム歯科診療所の存続、道路・住環境の整備など、さまざまな要望・意見が出されました。後日、改めて報告書にまとめて、広報または回覧などでお知らせします。



10月23日占冠保育所発表会



11月10～12日占冠中央小学校学習発表会





占冠村赤十字奉仕団は、毎年防災意識の向上と有事の際の被災者支援の予行演習として、ハイゼックス炊飯袋を活用した炊き出し訓練を行っています。昨年はコロナの影響により開催することができませんでしたが、今年はコロナ禍での炊き出しを想定し防護服やフェイスシールドを着用し感染対策を徹底しながら取り組みました。

また、今回は「地元」の食材を使った炊き出し」というのもコンセプトに掲げ、協力依頼を求めたところ、

・星野リゾート
マムさんからのト
マム牛乳

占冠村赤十字奉仕団
コロナ禍を想定した
炊き出し訓練を開催!!

今年だけでも多くの災害が起き、数万人もの被災者が出ています。災害はいつ発生するか予測ができません。占冠村赤十字奉仕団は、今後も災害時を想定した訓練を行い、防災意識の向上に励み、有事の際に皆さんの役に立てるように日々取り組みんでいます。

・カリフリ農場さんからの卵

この講習では、河川での救助方法、ボート操縦方向、スライミングのテクニック、浅瀬横断のテクニック、河川での危険・



第49回衆議院議員総選挙結果

10月31日(日)に第49回衆議院議員総選挙の投開票が行われました。村内4箇所の会場で投票が行われ、全体の投票率は70.29%となり、第48回総選挙に比べて減少しています。

区分	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	棄権者 (人)	投票率 (%)	前回投票率 (%)
第1投票区(中央)	570	448	122	78.60	81.72
第2投票区(占冠)	85	72	13	84.71	89.62
第3投票区(双珠別)	41	34	7	82.93	78.26
第4投票区(トマム)	265	125	140	47.17	45.05
在外	5	0	5	0.00	0.00
合計	966	679	287	70.29	71.97

小選挙区(北海道6区)

候補者名	得票数	6区全体 得票数
さいとう 忠行 (N党・新)	17	9,776
にしかわ 将人 (立憲・新)	391	93,403
東 くによし (自民・新)	251	128,670

比例代表(北海道ブロック)

政党名	得票数	全道得票数
社会民主党	145	41,248
公明党	73	294,371
立憲民主党	145	682,912
国民民主党	16	73,621
自由民主党	185	863,300
日本共産党	26	207,189
日本維新の会	32	215,344
れいわ新選組	24	102,086
支持政党なし	5	46,142
NHKと裁判してる党 弁護士法72条違反で	5	42,916

火災・救急・救助 119

消防瓦版 纏 No.398



富良野広域連合富良野消防署占冠支署 ☎ (56) 2119

河川における救助活動

10月11日から13日までの3日間、工藤消防士長がレスキュー3・SRT1(スイフトウオーターレスキューテクニシャン・レベル1)講習を受講しました。

このレスキュー3とは、1979年当時、緊急対応トレーニングのプログラムで一般にカバールされていなかった分野でのトレーニングの必要性を認識した緊急対応機関関係者のグループによって設立された団体で、水難、ロープ、ボート、密閉空間などのコースがあり、今回は水難、ボートのコースを受講してきました。

この講習では、河川での救助方法、ボート操縦方向、スライミングのテクニック、浅瀬横断のテクニック、河川での危険・

救急出場状況 (10月分)

労働災害	2件 (2人)
急病	6件 (6人)
10月計	8件 (8人)
累計	109件 (99人)
※ () 内は搬送人員	



安全場所を学びました。

占冠支署でも実際に河川での救助事故が発生しており、新型コロナウイルス感染症の影響でアウトドアブームとなっている現在、一級河川の鵜川がある占冠村には釣り人など多くの人が来ている状況です。そうした中、いつ救助事故が発生しても対応出来るよう、このような講習に参加し、要請があれば救助が出来るように日々訓練を実施しています。なお、水難救助用装備品も今年度、すでに購入済みであり、来年度以降、年次計画で購入する予定です。

新仮眠室が完成



占冠支署内にある仮眠室が個室化され、空調を完備した新しい仮眠室になりました。

これまで畳の広間に布団を引いて数人で仮眠をとっていましたが、ベッドを導入することで機動性が上がり、個室化によりそれぞれの体調管理など、個人に配慮できる環境になりました。

仮眠とはいえ、いつ起こるかわからない出勤に備える大事な時間です。職場環境の整備から機動性の向上につなげます。

交通救助訓練



職員による交通救助訓練を行いました。

一般車両による衝突事故で、運転席からの脱出が困難な救助者がいる想定で訓練が進められました。実車破壊を伴う訓練は年に1度行われ、バッテリーの切断、ドアの開放、フロントガラスの除去など、レスキューにかかる資機材の取扱訓練も行われました。

訓練で見つかった課題を検証し、いかなる事故にも対応できるよう訓練を継続していきます。

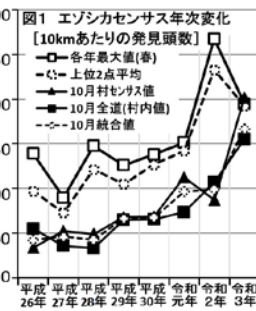


野生動物対策の状況

園農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
☎ (56) 2174

エゾシカ

村は毎年、シカを一定条件下で数え、増減の指標としています(図1)。今年の指標値は、春はやや下がったものの、秋の値が過去に高く、全体としては依然増加傾向とみられます。村はこれに対して捕獲に注力しており、10月は37頭を捕獲、4月からの累計は342頭となり、昨年同時期の310頭を超えました。



右下の写真は11月に字中央の林内で発見された、土饅頭と呼ばれる土盛りです。ヒグマがシカの死骸を埋めて一時保管しています。人が近づくとヒグマに攻撃されるおそれがありますので、こうした痕跡にも十分に注意しましょう。



右写真と同じ場所に現れたヒグマ(酪農学園大学提供)



◆猟区の入猟対応について◆

10月初めから11月15日までの間、一般の入猟対応を7回13日間、北海道のエゾシカ捕獲技術研修を5回10日間こなし、シカ13頭を捕獲しました。事故、違反等はありません。引き続き着実な実施とガイド態勢の強化を進めてまいります。

◆高病原性鳥インフルエンザに関する対応◆

11月に鹿児島県で環境試料中からウィルスが検出され、全国で警戒が強化されています。野鳥の不審な死骸を見たら、手を触れず、ご一報ください。

ヒグマ

ミズナラ、ヤマブドウが乏しく、コクワの盛期も過ぎて、出没増加が懸念された今11月ですが、半ば現在までは平穏に経過しています。しかし自動撮影調査や酪農学園大学の電波標識調査からは、人家や農地、道路周辺で活発に行動し、クルマや交通事故死したシカを食べている様子もうかがえます。間もなく冬ごもりに入ると思われますが、油断なく情報を集め、不測の事態に備えたいと思います。

ヒグマの行動追跡調査がスタート (10月7日、10月31日)

酪農学園大学と連携して野生鳥獣に関するさまざまな教育研究活動を展開していますが、今年から新たに野生のヒグマの行動追跡調査を始めました。これはヒグマを箱わなで捕まえ、電波標識を取り付けて再び生息地に放すものです。村内では初めての取り組みで、まずはデントコーンの食害発生に関わる行動様式を探るため、被害ほ場での捕獲を行いました。ヒグマを負傷させにくい構造の箱わなを用意し、酪農家の安田大吾さんや鈴木雅士さん、猟友会の皆さんの協力を得て8月からほ場のそばに設置したところ、10月6日に若いオス、10月30日に大人のメスを捕獲できました。

それぞれ捕獲翌日に、猟友会員や野生鳥獣専門員の警護の下、酪農学園大学の伊藤講師と学生、北大の獣医師らが麻酔と計測、試料採取、標識装着を行い、追跡調査が始まりました。遠隔操作で標識を取り外すまでの約1年間、貴重なデータが集められ、ヒグマ対策の参考にできると期待されます。

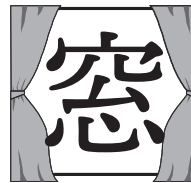


トナム学校「くまのがっこう」開催 (10月13日)

トナム学校において、ヒグマについて学ぶ授業が行われました。野生鳥獣専門員が講師を務め、全校児童生徒7人と教職員保護者等10余名が参加しました。室内でヒグマの一般知識や地域事情を学んだ後、今夏の出没地点で採餌環境、ヒグマの視界、草刈りの効果、安全な歩き方など体験を交えて学びました。



生涯学習の



教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

園教育委員会社会教育担当 ☎ (56) 2183

令和4年占冠村成人式を開催します

今年も残すところあとわずかとなりました。年明けには20歳の輝かしい未来への旅立ちを祝して、「占冠村成人式」が行われます。進学や就職のため村外に住民票を移している方も参加できますので、該当の方、同級生など、みなさまにお声かけください。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年の内容から変更がありますのでご注意ください。

【問合せ先】
教育委員会社会教育担当
☎ 0167 (56) 2183



■該当者
平成13年(2001年)4月2日から平成14年(2002年)4月1日までに生まれた方

■日時
令和4年1月8日(土)
14時00分～

■場所
占冠村コミュニティプラザ
多目的ホール

※総合センター議場から変更になっています。

※お申込みをされた方には案内状を送付します。

※式典後に行っていた祝宴はありません(スライドショーの上映のみとなります)。

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、内容等に変更が生じる可能性があります。

※ご不明な点があれば、お気軽に教育委員会までお問合せください。

手打ちそばに挑戦してみませんか?



毎年恒例となっていた「手打ちそば教室」を再開します。家族でそば打ちに挑戦してみるのはいかがですか?

■日時
令和3年12月11日(土)
【午前の部】
10時00分から13時00分まで
【午後の部】
13時30分から16時30分まで

■場所
占冠村コミュニティプラザ
調理実習室

■講師
松浦 博さん(字中央)

■持ち物
エプロン
三角巾(タオルでも可)
タオル
持帰り用の箱(タッパーなど)
※余裕をもった大きさの箱をご用意ください。

■定員
8人
(午前・午後ともに4人まで)

■参加料
800円(材料費)

■申込み
12月6日(月)までに公民館事務局へお申込みください。

【申込先】
占冠村公民館事務局
☎ 0167 (56) 2183

生活・仕事相談会を開催します

生活や仕事などでお困りの方を対象に相談会を開催します。お気軽にご連絡ください。

- 日時 令和3年12月22日(水) ①10時00分から10時50分 ②11時00分から11時50分
- 場所 占冠村役場内
- 申込 令和3年12月21日(火) 午後3時までに電話・FAX・メールで予約
- 相談料 無料

■ 自立相談支援事業所「かみかわ生活あんしんセンター」
☎0166(38)8800
FAX0169(33)0021
メール anshin@kamikawa19.hokkaido.jp

法定相続情報証明制度のご案内

相続手続きでは、お亡くなりになられた方の戸籍書類一式を、各種窓口へ何度も出し直す必要があります。

法定相続情報証明制度は、法務局に「戸籍書類一式」と「相続関係を一覧にした図(法定相続情報一覧図)」を一緒に提出することで、登記官が法定相続人について、提出された一覧図の写しに証明して無料で交付します。

20歳になったら国民年金に加入

国民年金のポイント

公的年金制度は、老後や障がいを負ったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

20歳以上60歳未満の学生・農林漁業者・自営業者・無職の方等(国民年金第1号被保険者)は、国民年金に加入することが義務付けられています。

20歳になった方には、日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」や納付書等により、国民年金に加入したことをお知らせします。

若いときに公的年金制度に加入して、保険料を納め続けることで、老後や病気、ケガで障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに年金を受け取ることができます。原則として、保険料を納めなければ年金を受け取ることができません。

国民年金のメリット

- ①老後を支える終身保障! 「老齢基礎年金」が受け取れる一生涯の保障です。
- ②万が一の障がいや遺族も保障! 老後だけではなく現役世代の保障も充実しています。
- ③保険料が控除! 納めた保険料の全額が所得から控除されます。
- ④基礎年金の半分は国(税金)が負担! 基礎年金の半分は国(税金)

「法定相続情報一覧図」を利用することで、お亡くなりになった方の相続登記、預金の払戻し、相続税の申告、各種年金手続きなどを行うときに必要とされる戸籍書類一式の提出が省略できます。

手続の詳細は、法務省ホームページ <https://hokumoku.moj.go.jp/homu/content/001331391.pdf> または <https://hokumoku.moj.go.jp/homu/content/001331399.pdf> をご覧ください。

ご検討される方は旭川地方方法務局登記部門まで、お気軽にお問い合わせください。



旭川地方方法務局登記部門
☎0166(38)1146
※受付時間
平日の午前8時30分から午後5時15分まで
(年末年始・祝日を除く)

確定申告のお知らせ

令和3年分の所得税および復興特別所得税の還付申告の受付が1月から始まります。

令和3年分の還付申告の提出は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、自宅の

から支払われています。

「学生納付制度」と「保険料納付猶予制度」

令和3年度の1カ月あたりの保険料は1万6610円です。しかし、所得が低く保険料を納めることが困難な方のために、保険料免除制度があります。

①「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

②「保険料納付猶予制度」

学生ではない50歳未満の方で、ご本人および配偶者の所得が一定以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。ご不明な点はお気軽にご相談ください。

住民課戸籍担当

☎0167(56)2123

福祉灯油支給申請受付のご案内

次の対象世帯へ福祉灯油にかかる費用の一部を支給します。該当になる方は、福祉子育て支援課、またはトママ支所で申請手続きを行ってください。

パソコンやスマートフォンなどからの電子申告・イータックス(e-tax)を推奨しております。電子申告を行うには、e-taxを利用するための利用者識別番号の取得、マイナンバーカードの取得、または国税庁ホームページの作成コーナーから確定申告書を電子送信するためのID・パスワードの事前準備をお願いします。

ご不明な点等はホームページ <http://www.nta.go.jp> または電話でご確認下さい。

富良野緑峰高校農業特別専攻科入学生募集
富良野緑峰高校農業特別専攻科
☎0167(22)2594
メール furanoryokho-20@hokkaido-c.ed.jp

修業年数

2年間(年間約70日)

■受付期間

【1次】令和4年1月7日(金)から1月20日(木)まで
【2次】令和4年2月14日(月)から3月18日(金)まで

■検査日

【1次】令和4年1月31日(月)【2次】令和4年3月25日(金)

北海道富良野緑峰高等学校農業特別専攻科
☎0167(22)2594
メール furanoryokho-20@hokkaido-c.ed.jp

対象に該当する場合でも、施設入所者、入院患者等で引き続き2ヶ月以上不在の世帯や生活保護世帯は対象となりません。詳細は折込チラシをご覧ください。

■対象世帯

令和3年11月以降、引き続き村内に居住している『令和3年度村民税の非課税世帯』

■支給額

2万1000円
(暖房用燃料等購入費用として)

■申込期限

令和3年2月28日まで

福祉子育て支援課社会福祉担当
☎0167(56)2125



おくだいら 奥平 史叶 くん

令和3年10月25日生まれ



占冠村の放射線量の状況(11月分)

測定日 令和3年11月8日(月)

【単位: マイクロシーベルト毎時】

測定場所	測定時間	天候	測定値
中央小学校グラウンド	15時05分	曇	0.044
双民館グラウンド	14時46分	曇	0.054
占冠地域交流館グラウンド	14時31分	曇	0.053
占冠保育所グラウンド	14時58分	曇	0.041
トママ学校グラウンド	13時41分	晴	0.045
トママ保育所グラウンド	13時47分	晴	0.046

※北海道の空間放射線率モニタリング結果(上川総合振興局0.021~0.098)と比較して平常レベルと判断されます。「北海道の空間放射線率モニタリング結果」は、下記のホームページで公開されています。『環境放射線測定結果【北海道立衛生研究所】』
<http://www.iph.pref.hokkaido.jp>
総務課総務担当 ☎(56)2121

運転免許更新時講習会

会場: 富良野地域人材開発センター
富良野市西麻町1番1号

違反講習(2時間)

◎12月10日(金) 13時~
◎12月20日(月) 13時~

一般講習(1時間)

◎12月3日(金) 14時~
◎12月15日(水) 14時~

優良講習(30分)

◎12月3日(金) 13時~
◎12月15日(水) 13時~

※受講前に更新手続きを終えてください。
※新型コロナウイルス感染防止のため、人数制限を実施しています。日にちに余裕を持った更新手続きをお願いします。

村営住宅等入居者募集のご案内

募集団地	受付期限12月15日(水)
●中央地区 7戸	
○中央団地 1LDK 1戸	2LDK 3戸
○第2美園団地 3LDK 1戸	
○第2千歳団地※ 4LDK 2戸	
●トママ地区 2戸	
○トママ団地 3LDK 1戸	
○第2トママ団地 3LDK 1戸	

※第2千歳団地は所得基準が異なります。詳細は建設課建築担当へお問い合わせください。

■入居資格

- 次の条件を満たす方が申し込むことができます。
- 占冠村にお住まいの方、村外から移住される方
- 月収が15万8000円以下の方
(例えば、給与収入者で扶養家族がある場合、源泉徴収票の給与所得控除後の金額から同居扶養控除等の金額を引き、残りの額を12ヶ月で割った金額が15万8000円以下の方)
- ※敷金の納入が必要です。
- ※連帯保証人が2人必要です。
(入居者と同等以上の収入のある方。)

- 家賃 入居される世帯の収入等に応じて決定されます。
- 入居可能日 概ね1月17日(月)
- 入居決定 入居者選考委員会の審査によります。
- 申込受付場所 建設課建築担当・トママ支所
- お問い合わせ 建設課建築担当 ☎(56)2172



こちら駐在所です

占冠駐在所 ☎ (56) 2110

飲酒運転の根絶～飲む前にハンドルキーパーきめたかな？

飲酒運転は悪質な犯罪！

飲酒運転は、悲惨な交通事故を引き起こす悪質、危険な運転行為です。お酒を飲むとわずかな量でも重大事故を起こす可能性が高くなります。二日酔いでの運転も「飲酒運転」です。深酒したあとの運転や、身体にアルコールが残っている場合は、運転は絶対にやめましょう。みなさん一人ひとりが「飲酒運転をしない、させない、許さない」ことを強く意識して、社会全体で飲酒運転を根絶する機運を醸成させましょう。

飲酒運転は、運転者以外も処罰の対象！

車を運転するおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいの人に車を提供したり、飲酒運転の車に同乗した場合は、飲酒運転と同様に処罰の対象になります。

「ハンドルキーパー」で飲酒運転を防止！

ハンドルキーパー運動とは、仲間と車で飲食店に行く場合、あらかじめお酒を飲まない人（ハンド

ルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けることです。お酒を提供するお店の方は、「お客さんが車で来店していないか」「車で来店している場合は、ハンドルキーパーは誰なのか」を確認して、飲酒運転を防止しましょう。

飲酒運転情報の提供！

北海道警察では、悪質な飲酒運転を根絶する目的で、「飲酒運転ゼロボックス」（北海道警察HP）を運用しています。「今まさに、飲酒運転をしそう！している！」等の情報をメールで受付します。周囲の人が飲酒運転による交通事故の被害に遭わないように、飲酒運転に関する情報や飲酒運転根絶に向けたアイデアがあれば連絡してください。緊急の場合、またはすぐに対応が必要な場合は、110番してください。



地域とともに コミュニティ・スクール情報 ～占冠中学校～

占冠村教育委員会 ☎ (56) 2182

コロナを乗り越えて

「熱盛 ～大地に響け！我らの学校祭～」のスローガンのもと、第75回学校祭を9月4日に開催しました。緊急事態宣言期間のため、学校としての感染防止・拡大防止対策を徹底し、参観者の皆さまにも感染防止対策や入場制限等にご協力をいただきながらの実施となりました。

生徒達は、学年創作活動や作文発表、全校合唱において、個々や学年の持ち味を発揮したり、占冠村の良さを表現したりと、主体的に活動していました。また、作品展示では個性溢れる力作が並び、日常の学習活動に一生懸命に取り組んでいる様子や成果などを垣間見ることができました。

参観された保護者の皆さまからの事後のアンケートでは、「生徒達が主体的に、協働性を高めて活動する姿がすばらしかった」や「学年創作活動や作文発表等、創造性が溢れていて感動しました」など、賞賛の声をたくさんいただき、生徒達にとっても今後の活動への自信と励みになっています。

これからの学校行事においても、当面は感染防止対策を徹底させながらの開催となりますが、生徒達の生き生きと活動する姿を、1日でも早く地域の皆さま方にも参観していただけるような日常に戻ることを願っています。



冬の脱水にご注意

こんにちは
保健師です

人間の体の約60％は水分です。毎日の食べ物や飲み物から約2・5ℓの水分を摂取し、ほぼ同量の水分が尿や便、汗などで排出されます。季節が変わってもこの量はあまり変化がないので、熱中症の危険が少ない冬場でも、水分補給の重要性は変わりありません。

■冬も脱水のリスクはあります

冬は空気が乾燥している上、暖房器具の使用により、さらに湿度が下がります。乾燥した環境では、皮膚や粘膜などから、自覚がないうちに水分が失われる「不感蒸泄（ふかんじょうせつ）」が増え、知らず知らずのうちに体から水分が失われています。

■冬の水分補給が大切な理由

①風邪対策に水分補給 感染対策には、手洗いうがいですが、基本的には「水分補給」も大切な予防策のひとつです。風邪などの原因となるウイルスは、乾燥した状態で活発となりますが、湿度50％以上になると活動が急激に低下します。

②脳梗塞、心筋梗塞予防に水分補給 冬は脳梗塞や心筋梗塞の発症が増えます。寒くなり血圧が上昇する

③アルコールと水分補給 年末年始は、飲酒の機会や量が多くなります。お酒を飲むと喉が渇くことは多くの方が経験されていると思いますが、アルコールには利尿作用があるため、飲酒が過ぎると体は脱水状態となります。アルコールを飲んだら意識的に水分を補給しましょう。



住民課保健予防担当
☎ (56) 2022

食事に含まれる水分量は1・0ℓ、体内で作られる水は0・3ℓとされていますので、飲み水では1・2ℓを目標に水分を取ってください。起床時、食事毎、入浴の後、睡眠前の他、こまめに水分を取ることを意識してください。

星野リゾート トマム ミナミナビーチ・木林の湯 村民優待のお知らせ

日本最大級のウエーブプールを備えたインドアビーチ「ミナミナビーチ」と解放感抜群の露天風呂「木林の湯」の利用について、株式会社星野リゾート・トマム様のご厚意により村民優待を実施します。

■優待内容

占冠村に住民登録している方に限り「ミナミナビーチ」と「木林の湯」の優待を実施します。

※年間利用回数に制限はありませんが、本人と同伴者4人までの優待となります。

■優待料金（本人負担額）

【大人】

ミナミナビーチ 1300円（通常価格2600円）

木林の湯 400円（通常価格 900円）

【子ども】※中学生以上は大人料金です。

ミナミナビーチ 500円（通常価格1100円）

木林の湯 300円（通常価格 600円）

■優待期間

2021年12月1日から2022年4月4日まで

■優待方法

ミナミナビーチ受付にて

①村民優待希望である旨を伝える

②住所と氏名が確認できる身分証（運転免許証・健康保険証）を提示

③本人負担額を支払う

【ご利用にあたってご協力をお願い】

・入館時、全ての利用者への検温とアルコール消毒をお願いしています。また、37.5度以上の発熱が認められた場合は入場できません。

・受付では設置されたサインとポールを目安に間隔を空けて並んでください。

・混雑緩和のため、予めロッカーの間隔を制限しています。状況によって入場をお待ちいただく場合があります。新型コロナウィルス感染症対策のため、ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願い致します。

【注意】

・この優待は株式会社星野リゾート・トマム様のご厚意により実施しています。不正が認められた場合、制度の中止と通常料金相当額をお支払いいただきます。

・占冠村に住民登録している方限定の制度です。ルールを守ってご利用ください。

企画商工課企画担当 ☎0167 (56) 2124



■人口・世帯数（10月末住民基本台帳登録数）

人口	男	女	世帯数
1,210人 (-16)	597人 (-16)	613人 (0)	755 (-12)

《うち外国人の人数 134人 (-13)》

中央	占冠	双珠別	トマム	出生	死亡	転入	転出
656人	87人	44人	423人	0人	2人	10人	24人

発行／占冠村 編集／企画商工課 印刷／(株)総北海

☎ 079-2201 北海道勇払郡占冠村字中央 ☎ 0167 (56) 2124 ☎ 0167 (56) 2184

占冠村ではホームページを開設しています。アドレス <https://www.vill.shimukappu.lg.jp>



占冠村公式HP

星野リゾート トマム スキー場リフト券 村民優待のお知らせ

村民のスポーツ振興と健康増進のため、本年も株式会社星野リゾート・トマム様にご協力いただき星野リゾート トマムスキー場リフト券の村民優待を実施します。

■優待内容

占冠村に住民登録している方に限り星野リゾート トマムスキー場のリフト1日券の優待（本人負担1500円）を実施します。

※年間利用回数に制限はありませんが、本人のみ1日1回の購入に限ります。

■優待期間

2021年12月1日から2022年3月31日まで

※積雪状況により変更になる場合があります。

■購入方法

リゾートセンター内チケットインフォメーションにて、

①村民優待希望である旨を伝える

②住所、氏名が確認できる身分証（運転免許証・健康保険証など）を提示

③本人負担1500円を支払い、リフト券を購入

【注意】

・この優待は株式会社星野リゾート・トマムと占冠村が費用を負担しています。不正が認められた場合、制度の中止と1日券相当額をお支払いいただきます。

・占冠村に住民登録している方限定の制度です。ルールを守ってご利用ください。

企画商工課企画担当 ☎0167 (56) 2124

広報からのお知らせ

各行事等で広報に掲載するための取材および写真撮影をさせていただいています。もし、写真などで掲載にご承諾いただけない場合は、その場でお申し出いただくか広報統計担当までご連絡ください。

また、みなさんからの情報お待ちしております。お気軽にお電話ください。



企画商工課広報統計担当
☎ (56) 2124



広報しむかっぱは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO₂削減事業ならびに東北経済復興を応援しています。